

RIFA トップページ

Koryu トップページ

English

## 旧交新たに

～RIFA会員の集い～

文化交流委員会



11月30日(金)、ウイングプラザ研修室で『RIFA会員の集い』を開催しました。できるだけ多くの方に参加していただきたいと、先頃帰国した友好都市衡陽市訪問使節団報告会と井上ファビオさん(ブラジル出身)の講演、そして懇親・お楽しみ会と盛りだくさんの内容での開催です。新しい仲間との出会い、懐かしい友との談笑に予定の時間はあっという間に過ぎて行きました。

《帰国報告会》 衡陽市訪問使節団は11月12日(月)早朝、草津駅を出発し、関空から空路上海経由で湖南省省都の長沙市に深夜到着。翌朝、湖南省外事弁表敬訪問(=写真左下)の後、バスで3時間、長沙市の南約



200kmに位置する衡陽市に到着。一行は訪問するあちこちで心のかもった熱烈歓迎に深く感動して、6日間にわたる友好訪問を終え、17日(土)無事帰国されました。

友好交流の訪問の中、日本企業との関わりを持ちたいという強い要望があったと口を揃えて報告がありました。

顕著な格差社会の中にありながらオリンピック・万博を目前にしてエネルギーに変革している広大な国土、若者の日本への感心の高さ、教育に対する力の入れようは特に印象に残ったということです。

明年2月3日(日)には栗東市と衡陽市との友好都市締結15周年を記念して、『友好の響演』(栗東市文化体育振興事業団主催・栗東国際交流協会ほか後援)が計画されています。

### 第7回中国湖南省衡陽市訪問栗東市使節団員

- 団長 中村 洋三(栗東市副市長)
- 副団長 西村 政之(栗東市議会議員)
- 団員 岡田 明男(栗東国際交流協会 会長)
- 団員 山口 正子(栗東国際交流協会員)
- 団員 長谷川 宏(栗東国際交流協会員)
- 通訳 大津 京子(栗東国際交流協会員)
- 随行 辻 由香利(栗東国際交流協会事務局 長)

### 《井上ファビオさんのスピーチ》

自身のこれまでを振り返って  
『文化の種』と題してスピーチ



「・・・・戦後、多くの日本人がブラジルに渡り、祖国の文化を子孫に伝えた。私は祖父母から伝え聞いた日本の文化に尊敬と憧れの念を持ち、係わりを持ちたい。また、役に立ちたいと思って日本にきました」そして「自分で蒔いた種の実はいつか、自分で収穫する。よいものを収穫するために気持ちのこもったよい種を蒔きたい。・・・・」とファビオさん。

# ご協力ありがとうございました

会員向けアンケート集計報告

結果は別紙で報告させていただきますが、講評を総務広報委員長の太田正雄さんにお願いました。

## RIFA会員向けアンケート結果の講評

**ほぼ1/4が回答** RIFA創設以来初めての会員に対する総合アンケートである。まずどれくらいの会員が回答をしていただけるかが大きな関心であったが、結果は全体の1/4という数字であった。まあ平均的な数字であろうか、どこかの国の選挙の投票率に似ているなあと考えた。これによって先ずRIFAに対する会員の関心度がわかるのである。

**入会の動機** 順を追ってその中身を見ていくと、回答者の1/4が入会2年未満の方である。やはり期待と関心を持って入会されたことがわかる。その動機の半数以上が異文化や外国人との交流をあげている。事業への参加も大半が2回以上参加している。

**人気の事業** 行事で人気が高いのは異文化交流サロンと注目を引くのは語学講座であるが、これは交流というよりも会員の自己研修の場として利用されていることがよくわかる。今後取り上げてほしいものとして韓国語、スペイン語があがってくるのもそういうところからだろう。

「Koryu」についてはよく読まれているようだがHPについては今ひとつ普及していないようである。

10周年記念事業としては「食と文化の交流」が圧倒的に多いと見られる。

友好、姉妹都市については今後新鮮な眼で見えていく必要があるという考えが多い。希望する友好都市としてはブラジル、ペルー、インドが多かったようだ。

**回答者たちの熱意が反映できる運営を!** 全体としてこういうアンケートに回答してくれる人は会そのものを少しでもよくしようという熱意を持った人たちであり、我々はそういう人たちの意見、考えを大切に今後会の運営する必要があるのではないかと考えた次第である。

第10回異文化と交流サロン  
バスツアー

## 紅葉の甲賀・湖南の郷(さと)へ

甲賀の里 忍者村 ～ 信楽 ～ 湖南三山 長寿寺



忍者の空手  
体験



焼きあがりたての  
焼き栗の甲



湖南市最古の名刹・長寿寺本堂前で



# 家庭をのぞくと見えてくるもの

国際理解講座の  
男女共同参画セミナー

## フィンランドと中国

平成19年10月20日(土)

於: なごやかセンター

今回の『国際理解講座』はより多くの方に国際理解を深めてもらおうと、市主催の『男女共同参画セミナー』との合同開催としました。

小さな子どもさんを抱っこした若いカップル、小学生の子ども連れの大婦、孫育てをしていると見られる方々など、幅広い層の参加がありました。RIFA会員の堀池優子さんの司会で祖国のこと、文化や暮らし、教育のこと、男性の家事への関わり等々についてお話していただきました。



民族衣装で登場の  
カテリーナさんと劉穎さん

レフトサリー・カテリーナ・寿恵さんはキリスト教宣教のためフィンランドから来日されたご両親のもと、日本で生まれ育ち、11ヶ月のお孫さんがおられ、宣教師として布教に努めておられるとのこと。緑を基調にした民族衣装での登場でした。森の近くに仕込んでいる人は緑色を、湖の近くに仕込んでいる人は青色を基調にした衣装を着ることが多いということでした。

また、淡い紫色のチャイナドレスで登場の劉穎(りゅうえい)さんは中国黒龍省ハルビンを故郷にもち、10代の頃一家で来日したとのこと。中国語と日本語の教職免許を持ち、多方面で活躍中。小学生の子どもさんがおられるお母さんです。

カテリーナさんは「フィンランドでは小さい頃から自分の意見をはっきり言いなさいと育てられる」。そして「入学前の子どもには親が読み書きを教えないでと言われる」。また「3ヶ月ある夏休みには思う存分遊んで、いい体験をしてほしいと宿題はない。貴重な体験によって次のステップへの熱意が湧いてくる。塾はなく、女性が働きながら子どもを育てる環境を国が支えてきたし、性別で人を枠にはめることは禁句である。私は日本にいながらフィンランドのアイデンティティー(独自性・主体性)を持つようにして育った。両親の様々な努力に感謝している」と。また、家庭生活・子育てについては「役割は特に無く、得意なことをする。子どもの前で意見を言い合って、自分の意見に責任を持つ姿を見せている」と語られました。



劉穎さんは、「中国では共働き家庭が多く、働く両親の姿をみながら育った。母の生き方が影響として今でも残っている」。教育について「中国はまさに受験戦争。子どもの負担になっていることが多いように思う。赤いネクタイをしている子どもは一つの目標であり、みんな頑張ろう。優秀な子どもを育てようという目標がある」。家庭生活について「夫は出来る全てのことをやってくれている。日本で幸せに暮らせたなら・・・という目標を持っている」と静かに語ってくださいました。

(注) 中国では成績優秀な子どもに赤いネクタイをさせている学校がある

### 【講座に参加して思ったこと】

思えば、長い長い間、日本の共働きの女たちが望んで得られず、血のにじむような努力をしてやっと手にしたかに見える男女共同参画の世の中。フィンランドも中国も、とうの昔から男女の別無く、人間としてやるべき事をやっていたのだ。

フィンランドは学歴社会ではなく生涯学習の国なので、15歳で観ね進路を決めて、将来自分のやりたい仕事に就けるように学校を選ぶ。有名大学に入りさえすれば就職には困らないと勘違いしている日本とのこの差。大学入学前の一年間は、ボランティアをする義務があるらしい。兵役義務もあるとの事。

中国も、小学校では個性を大切に、作文の時間を重視している。フィンランドと同じく共働きが当たり前なので、残業はほとんどない。また、職場に子どもを連れて行っても周りが漏かく見守るし、妊婦が産後まで勤めるのも当然のことだとか。

両国とも共働きの国だから、『専業主婦』という言葉すらないらしい。「家事は出来る時に出来る人がやる」。日本の男どもに聞かせたい言葉だ。

今なお、職場で同じ仕事をしていても男女で賃金格差がある日本。まだまだ女たちの闘争は続くのだろうか。



RIFA後期英会話クラス受講生募集

Let's enjoy speaking English!

講座名	定員	開講日	曜日	受講時間	回数	場所
英会話 I	15	1月16日～ 3月19日	水	19:00～20:00	10	コミュニティセンター大 宝東 乗東駅東口 ウィングプラザ乗東 3階
英会話 II	15	1月16日～ 3月19日	水	20:10～21:10	10	

受講料 … R I F A 会員10,000円、一般12,000円 (テキスト代別途)

\*レベルは、英会話 I は英検準2級まで、英会話 II は英検2級合格以上ですが、申込は自由です。

\*1月8日(火)までにお申込みください。(前期からの継続受講の方がおられます。お急ぎください)

申込み … 月曜日～金曜日 8:30～17:15 但し、12月29日(土)～1月3日(木)は年末年始のため開庁

問合せと申込み … 乗東国際交流協会 Tel 077-551-0293

日本語を外国語の方に教える方法を学びませんか

**日本語講師養成講座受講生募集**

初心者の方にもわかりやすい講座です。

・期日:	①平成20年2月10日(日) ②平成20年2月17日(日)
・時間:	13:30～15:30
・場所:	コミュニティセンター大宝東 (乗東駅東口ウィングプラザ) 3F
・講師:	丸山 敬介教授 (同志社女子大学学芸学部) 40名
・定員:	RIFA会員・・・無料 一般・・・1回につき1,000円
・受講料:	乗東国際交流協会 Tel 077-551-0293
・申込み ・問合せ	

**お願い**

在任外国籍住民が日本語を学習する『RIFA日本語教室』はマンツーマン方式で、第2&第4土曜日の10:30～12:00に開講しています。講座終了後はできるだけ、RIFA日本語教室にご協力ください。

**(春夏秋冬)**

高校時代の恩師に声をかけてもらい、今年からKoryuの発行に参加している。といっても、厚かましく顔をだしているだけのだけけれど・・・。その上、「国際交流なんてわたしには無縁よ」と言っていた同じ恩師を持つ親友をも勧誘。楽しくなってきた。このエネルギーや楽しさが国際交流活動に反映出来ればいいのだが・・・ Maco

**会員募集!!**

国際理解・国際親善を深めながら  
会員相互の交流も楽しめます。  
RIFA会員になりませんか  
申込み・問合せはRIFA事務局へ  
Tel 077-551-0293

**RIFA会費納入のお願い**

まだの方、よろしくお願ひします。  
滋賀銀行から振り込んでいただくか、RIFA事務局へ直接お持ちいただいても結構です。よろしくお願ひします。

乗東市・衛町市友好都市締結15周年

◇◇友好の演劇開催◇◇

期日:	平成20年2月3日(日)
会場:	さきら中ホール
主催:	乗東市文化体育振興事業団
共催:	乗東市・乗東市教育委員会
後援:	乗東国際交流協会ほか
問合せ:	友好の演劇係 Tel 551-0318

》》チケット発売中《《